

# 恵庭下水終末処理場 汚泥乾燥施設



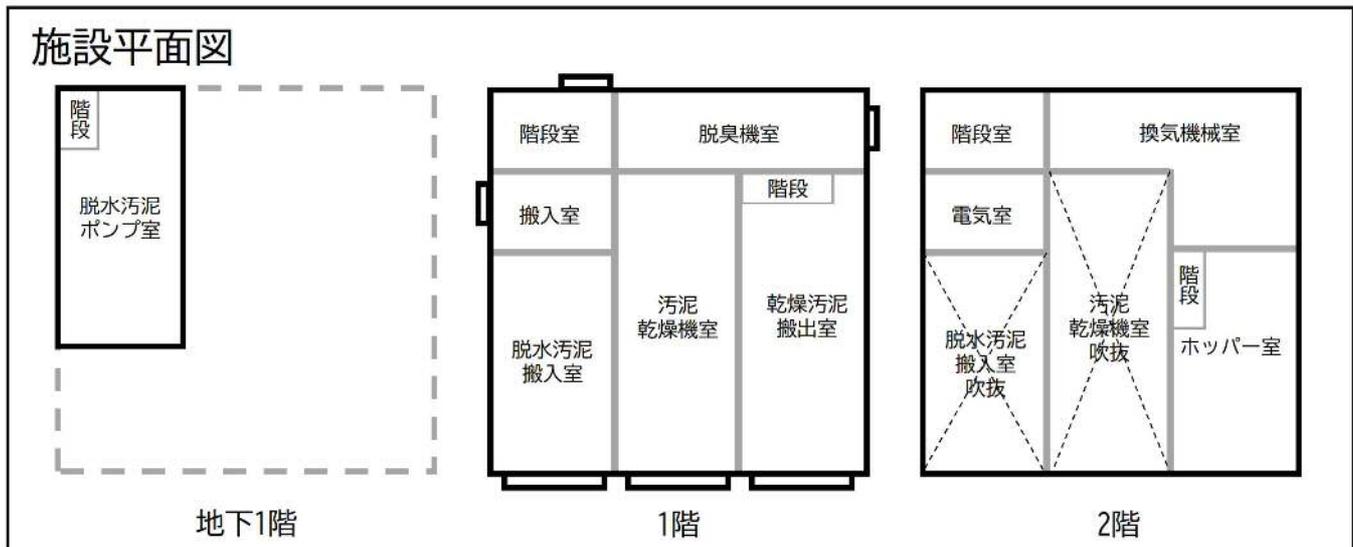
恵庭市公営企業



## 施設概要

- 着工 : 平成30年9月 1日
  - 完成 : 令和 2年8月31日
  - 事業費 : 約19億円(平成30年度～令和2年度)
  - 建築構造 : R C造(地上2階、地下1階)
  - 建築面積 : 676.8㎡
  - 延床面積 : 1,221.28㎡
  - 乾燥方式 : 蒸気間接加熱式
  - 乾燥能力
    - ・受入量 : 28.6㎡/日(脱水汚泥量)
    - ・排出量 : 9.5㎡/日(乾燥汚泥量)
- ※脱水汚泥 : 含水率80% 乾燥汚泥 : 含水率40%

## 施設平面図



### 焼却施設との連絡配管

焼却施設との連携の要である熱供給管(蒸気管)、熱利用後の水を焼却施設へ戻す復水管、乾燥施設で発生した臭気を焼却脱臭するための脱臭管が埋設されています。



### スチームヘッド

焼却施設から供給された蒸気を乾燥機や他の加温設備に分配します。



### 定量フィーダ

脱水汚泥を受入れ、切り分けます。



### 汚泥乾燥機

含水率80%の脱水汚泥を焼却施設からの排熱を利用して乾燥させ、含水率40%の乾燥汚泥を生成します。

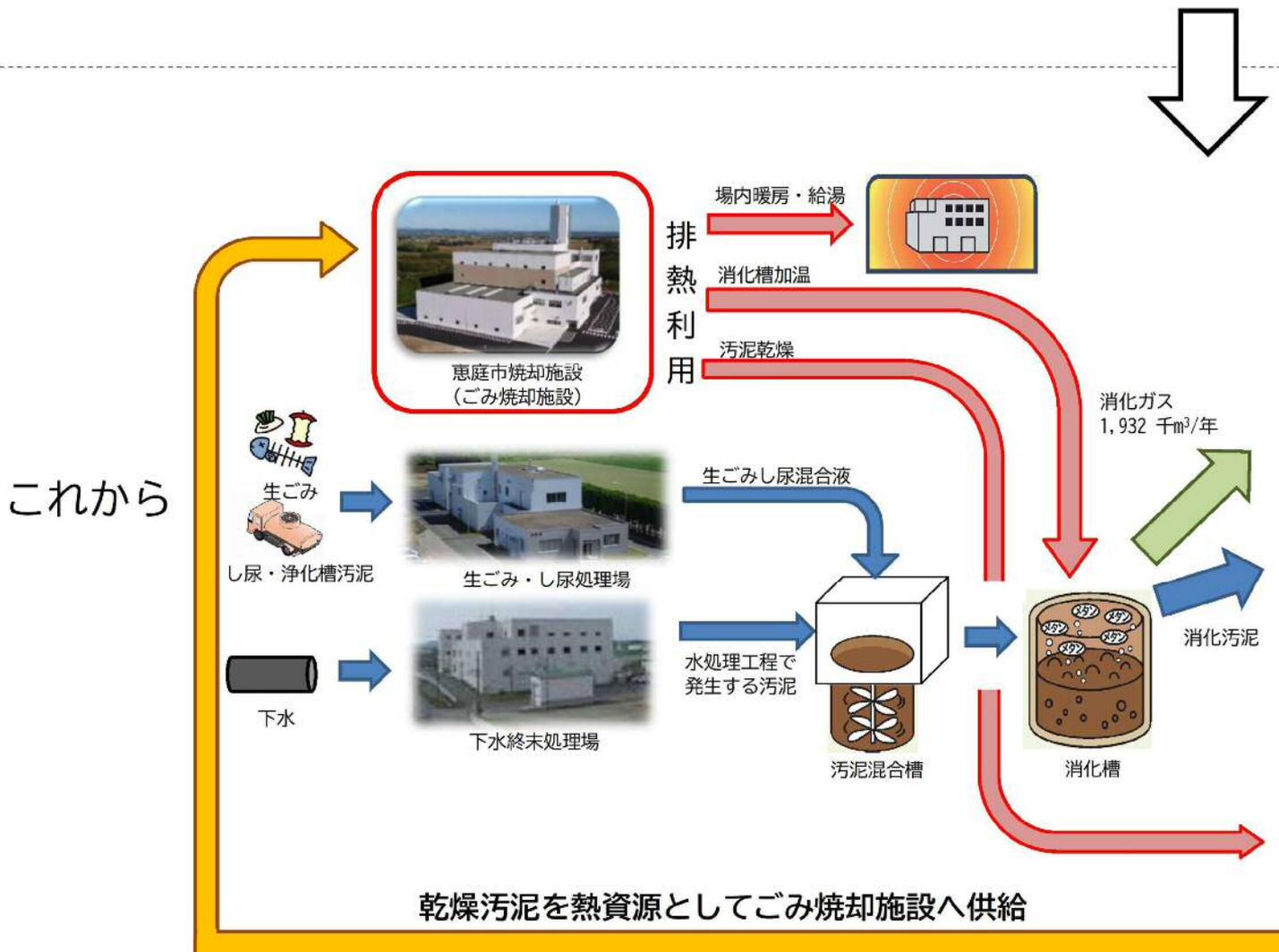
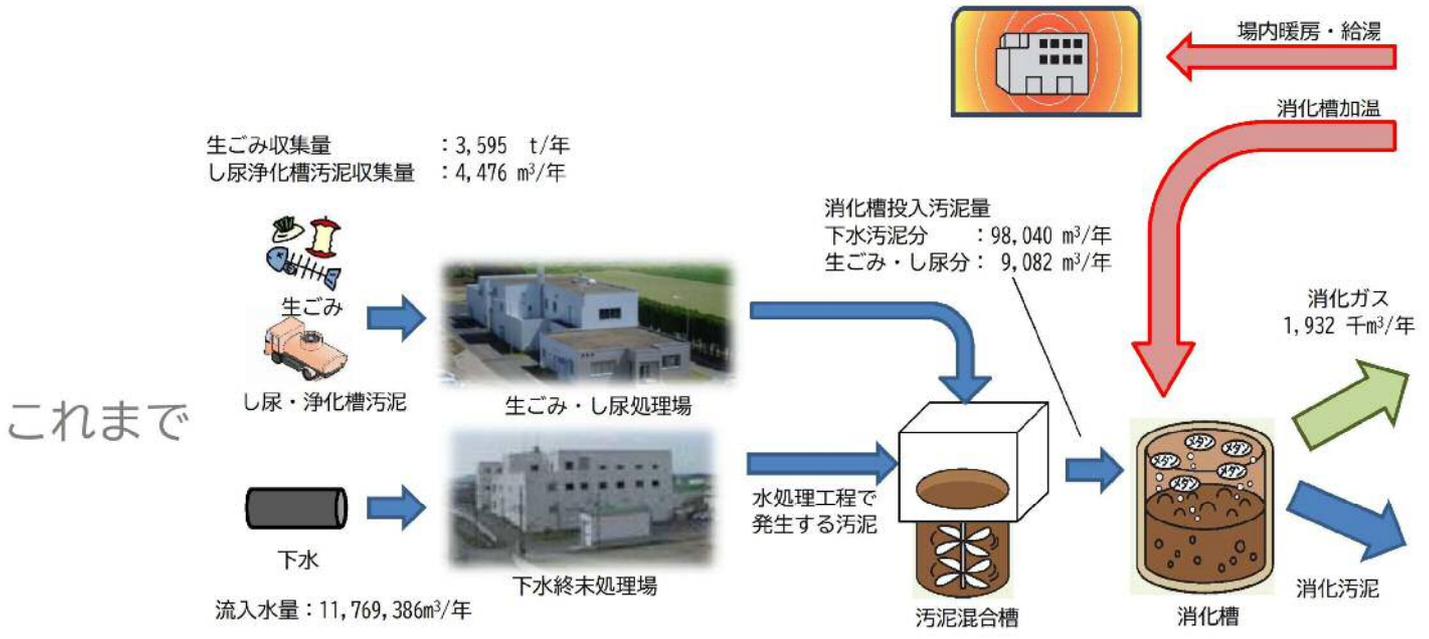


### 乾燥ケーキホッパ

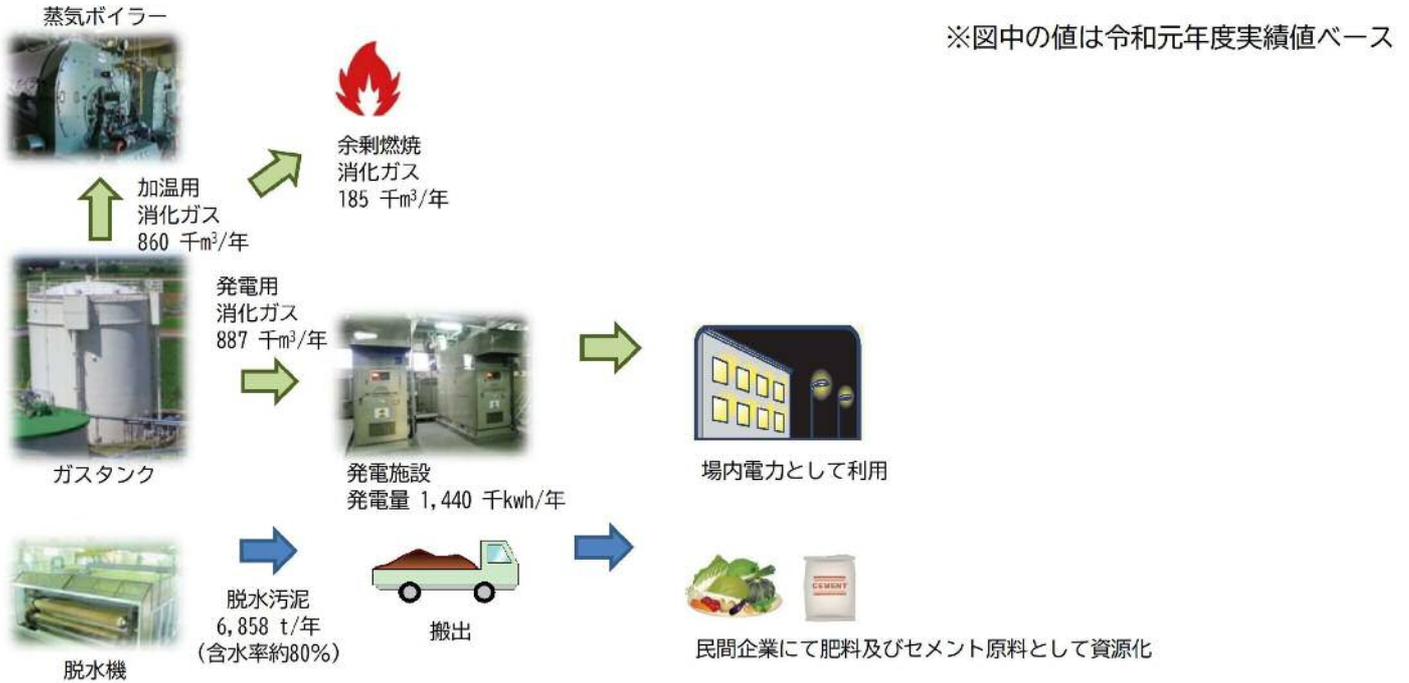
生成した乾燥汚泥(乾燥ケーキ)を一時貯留し、トラックに積み込みます。

# ごみ焼却施設と連携した下水道事業の取り組み

恵庭市下水道事業では、ごみ焼却施設と連携した 熱資源の有効利用を行います。  
 1つ目は”焼却排熱による汚泥乾燥（汚泥の減容化、熱資源の循環）”、  
 2つ目は”焼却排熱の有効利用による官民連携バイオマス発電事業”です。

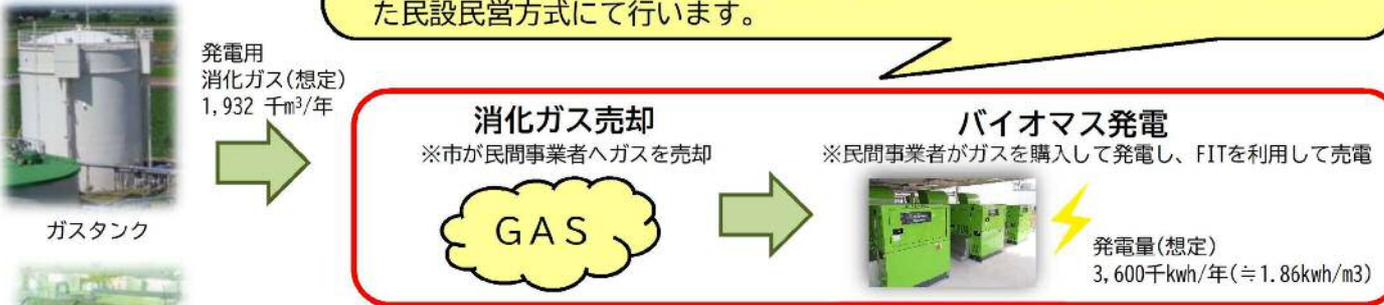


# 北海道恵庭市 排熱利用設備整備事業



## ★取り組み② 焼却排熱の有効利用による官民連携バイオマス発電事業

- ・ごみ焼却施設からの排熱利用により発電用として利用できる消化ガスの量が約2.2倍(令和元年度実績値ベース)に増えます。
- ・発電事業は、経済性及び維持管理性に優れるFIT(固定価格買取制度)を活用した民設民営方式にて行います。

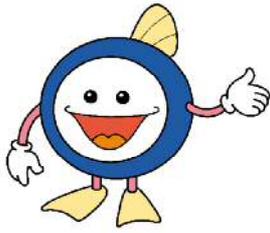


## ★取り組み① 焼却排熱による汚泥乾燥(汚泥の減容化と熱資源の循環)

- ・ごみ焼却施設からの排熱を利用する汚泥乾燥施設を整備し、汚泥重量の減少(約1/3)及びこれに伴うCo<sub>2</sub>削減を図ります。
- ・熱資源価値のある乾燥汚泥を焼却施設に供給し、熱資源の循環を図ります。



恵庭下水終末処理場  
案内図



恵庭下水終末処理場 中島松453



恵庭下水終末処理場 汚泥乾燥施設

恵庭市 水道部 下水道課  
下水終末処理場

北海道恵庭市京町85-2  
中島松453

TEL 0123-33-3127  
TEL 0123-31-8161

設計施工監理 日本下水道事業団

施工 月島機械株式会社  
玉川・郷土特定建設共同企業体  
株式会社日立製作所